

令和元年度第2回
山梨県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会開催概要

1 開催日時 令和2年3月3日（火）から3月27日（金）

2 開催場所 持ち回り

3 主な議題

- (1) 令和元年度事業進捗状況について
- (2) 令和2年度事業計画について

4 議事経過

主な意見等は以下のとおり。

（業務全般について）

◇令和元年度の事業実績については、おおむね良好であったことは評価できる。

◇新型コロナウイルス感染拡大の影響により難しい業務運営が迫られると予想されるが、可能な限り離職者、在職者等の要望に応えられる訓練の実施を期待する。

◇当センターの利用者拡大、認知度向上のため、大学、専門学校、短大、工業高校の教員に対して見学会を実施してはどうか。

（離職者訓練について）

◇一部の訓練科の実績において、正社員就職率が他の訓練科に比較して低いため、その要因を分析し、対応策を実施してもらいたい。

◇今後離職者の増加が予想されるため、離職者訓練の定員増加など柔軟な対応をお願いしたい。

◇新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては離職者訓練の役割が高まると予想される。支援策の充実を期待する。

（在職者訓練、生産性向上支援訓練、IT活用力セミナーについて）

◇在職者訓練の実績のうち、事業主満足度が前年度比で低下している。今後の取組で満足度が更に向上することを期待する。

◇令和2年度計画は、令和元年度実績をもとに系・コース毎の定員を見直すなど妥当なものであると評価できる。

◇県内企業に注目される内容の在職者訓練を年1、2回開催できないか検討してほしい。

令和元年度第2回山梨県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (4名)	萩原 親作	山梨大学名誉教授
	堤 マサエ	山梨県立大学名誉教授
	保坂 真吾	山梨日日新聞社論説委員
	山形 正喜	山梨県専修学校各種学校協会副会長
労働者代表 (1名)	萩原 雄二	日本労働組合総連合会山梨県連合会会長
中小企業等代表 (4名)	小林 明	甲府商工会議所専務理事
	一之瀬 滋輝	山梨県経営者協会専務理事
	前嶋 健佐	山梨県中小企業団体連合会専務理事
	深澤 肇	山梨県商工会連合会専務理事
行政機関 (4名)	鈴木 雅征	山梨労働局職業安定部長
	小林 靖	山梨県産業労働部産業人材育成課
	田中 敏文	甲府市産業部産業総室雇用創生課長
	山口 安男	山梨県職業能力開発協会専務理事